

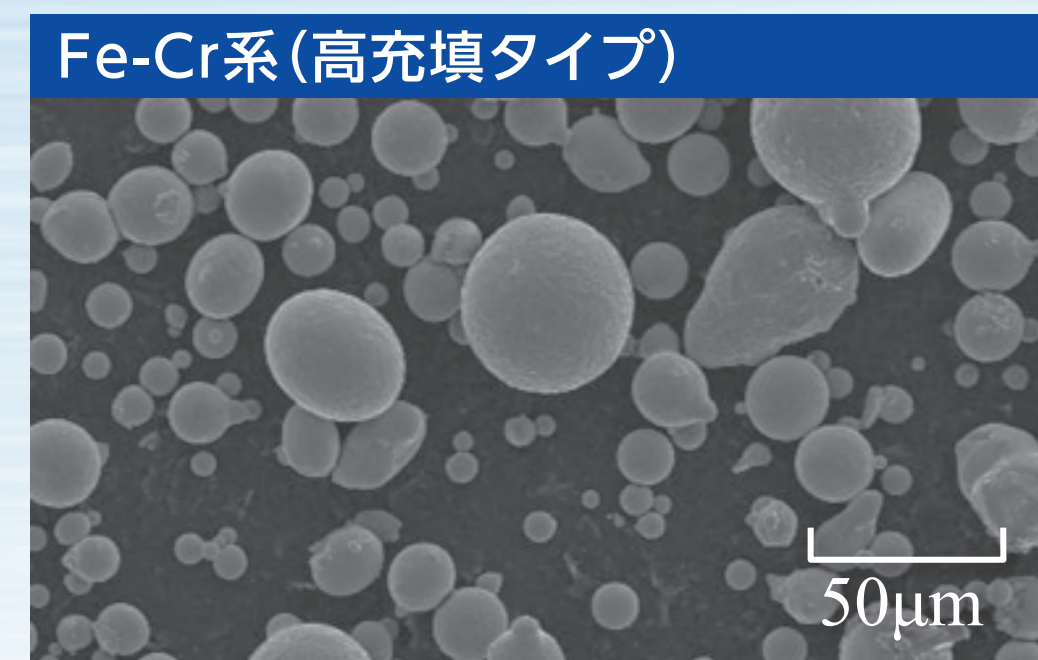
球状磁性粉末

インダクタンス部品の作動周波数に合わせた球状磁性粉末を選択可能

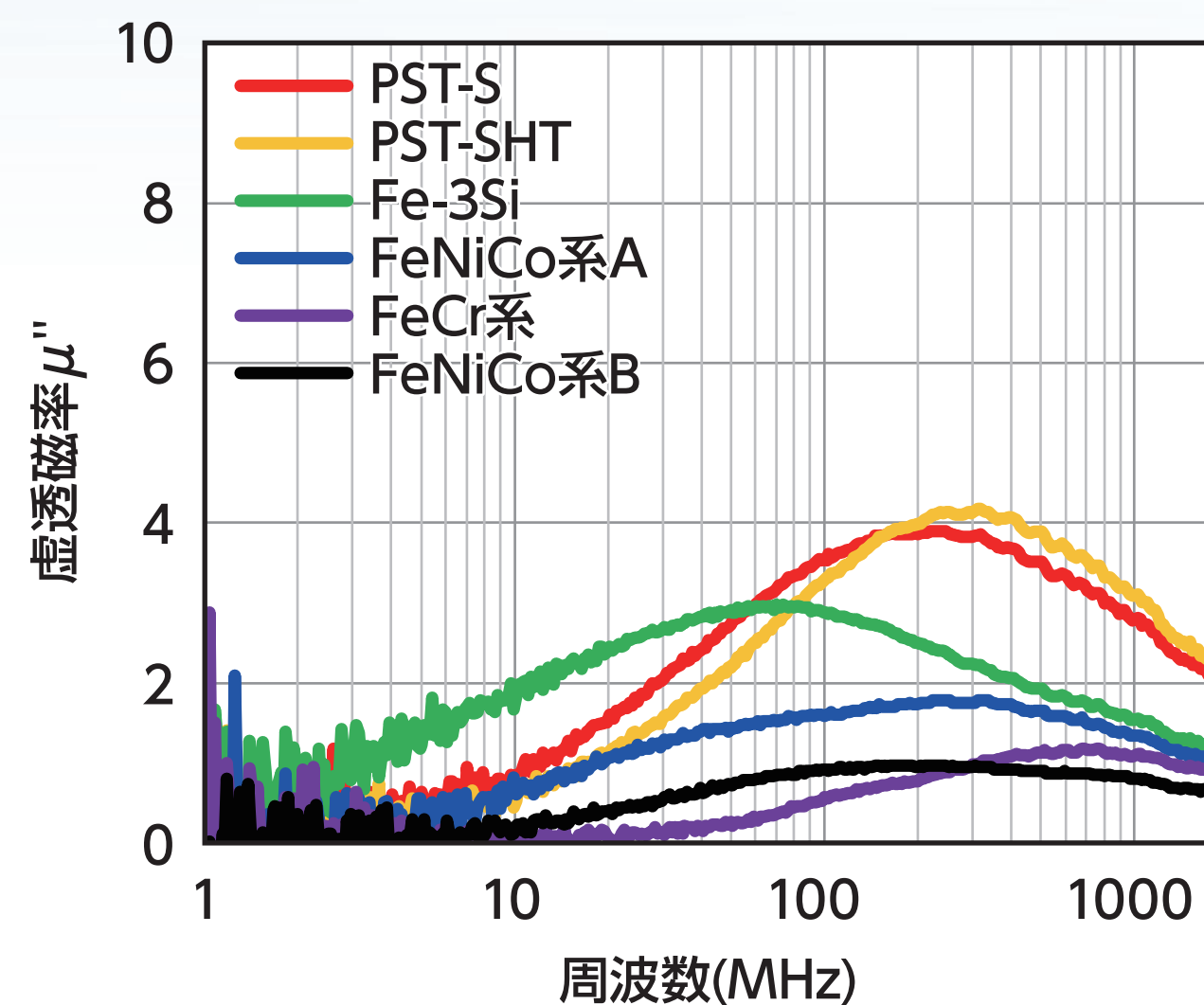
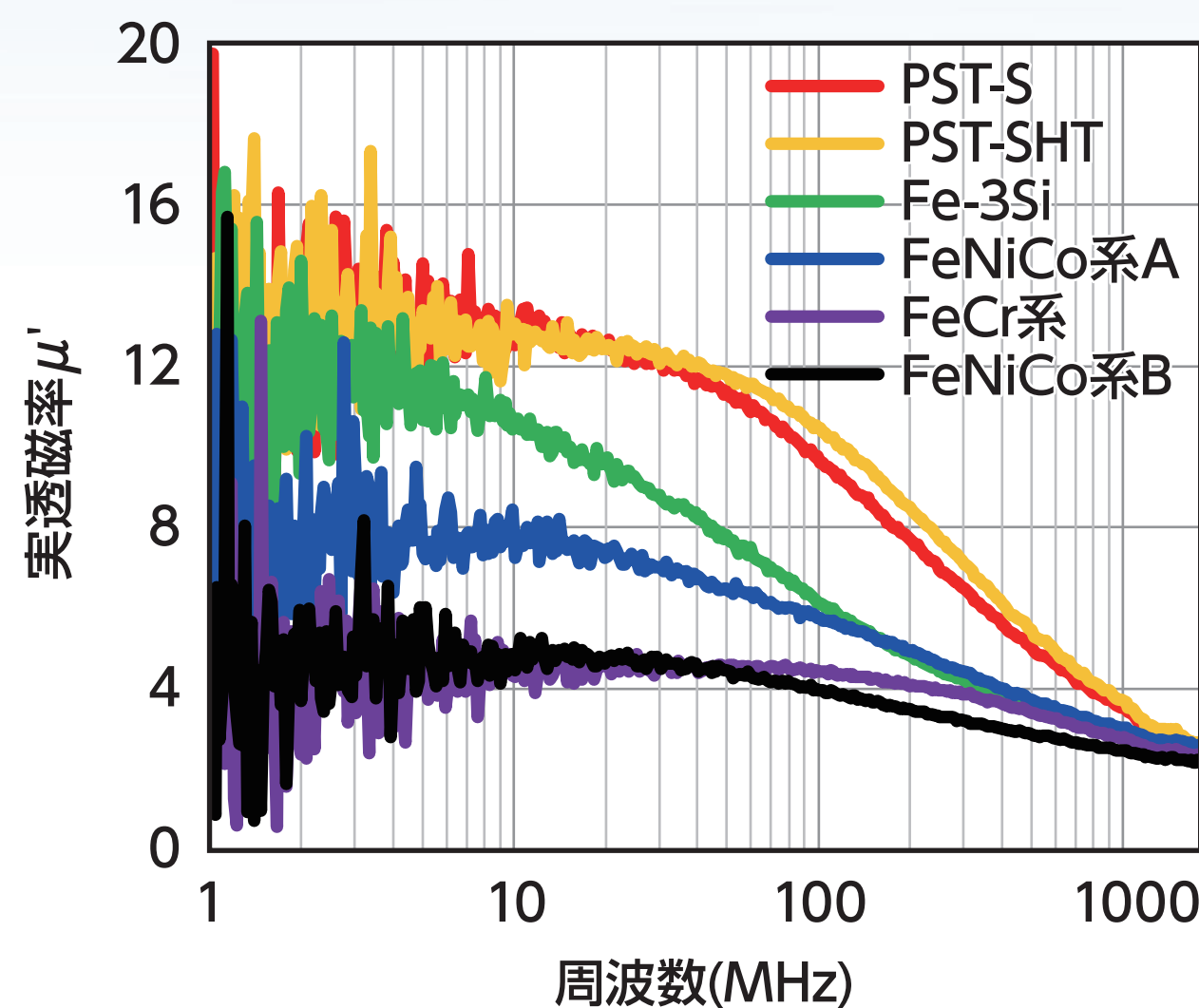
特長

- 作動周波数に合わせた球状磁性粉末
100MHz以下の範囲で低い虚透磁率(μ'')を実現
- 球形状のため、樹脂との混合・成形・高充填が容易
- 高充填タイプ・小粒径タイプから選択可能
- 高Ms合金系により高い直流重畳特性に対応可能

球状磁性粉末の外観例



磁性シートの複素透磁率の例 (高充填タイプ)



物性値の例

球状磁性粉末 (高充填タイプ)

	PST-S	PST-SHT	Fe-3Si	FeNiCo系A	FeCr系	FeNiCo系B
特長・用途	数MHz以下のインダクタ用		高い直流重畳特性 (高Ms)		100MHz以下のインダクタ用	
合金系	Fe-Si-Al系	Fe-Si-Al系	Fe-Si系	Fe-Ni-Co系	Fe-Cr系	Fe-Ni-Co系
保磁力 (A/m)	180 ^{*1}	16 ^{*1}	390 ^{*1}	6200 ^{*2}	18000 ^{*2}	18000 ^{*2}
平均粒径 (μm)	20~70					
タップ密度 (Mg/m^3)	5.1	4.8	5.2	5.7	5.0	5.4
飽和磁化 (T)	1.0	1.0	1.9	1.7	1.1	0.9
真比重 (Mg/m^3)	6.9	6.9	7.7	8.0	7.4	8.1

・*1 Hcメータ、*2 VSM(bHc)による測定値
 ・複素透磁率は球状磁性粉末を約50vol.%充填した厚さ約300 μm の磁性シートの特性です
 ・物性値は代表的な参考値であり、製品の特性を保証するものではありません